



令和6年11月6日(金)
学校だより NO. 44
中島村立吉子川小学校
発行責任者 校長 木戸美智子

○あかるく たくましい子ども (体)
○やさしく おもいやりのある子ども (徳)
○めあてをもって がんばる子ども (知)

吉子川小学校
のあやめの花に
住む小鳥の妖精

今月のいきいき中島っ子 学びの
十か条 (11月)
できることからお手伝い「ありが
とう。」と言われる喜び

創立150周年記念あやめ発表会の成功の裏側に、6年生の頑張りがあったことについて、前回の学校だよりで紹介しましたが、今回もその続きです。6年生は、あやめ発表会という行事を通して、「見通す力」「見付ける・工夫する力」「助け合う力」「やりぬく力」を育てることを大切にしていました。

[illegible]

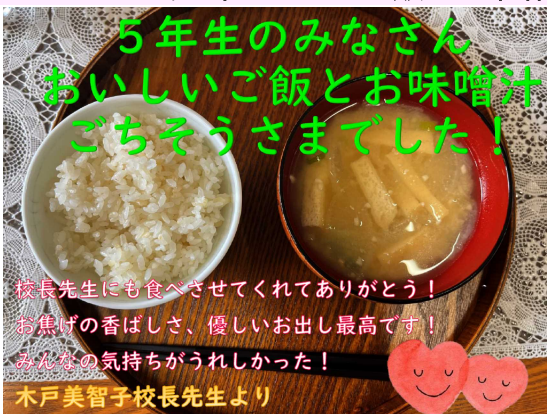
学校行事を行うことが目的ではなく、それを手段として、それぞれの学年に合った学びを行い、必要な力を付けることができたと思います。その意味でも、創立150周年記念あやめ発表会は大成功でした。

各種活動ふりかえりカード Step by Step ~成長の歩み~

氏名 芳賀 彪平	
目標 （例）練習を通して、自分をよりよくなる。友達とよくする力を身につける。 あらため発表会	僕は見通す力をもっとに練習してきました。みんながいなくとも1人でも練習として活動し、練習では一致団結しようという約束をしました。時間を守り、注意、自分の考えをしっかりと出すことができた。自分の思いを生かして一生懸命取り組むことができた。自分から居なくても大丈夫な気持ちが出ました。心温かい言葉ももらいました。みんなに言います。全員で出さなくてはなりません。謝罪します。たくさんの方の本音で出来た。みんながLVELEUPです。みんな、Step by Stepで上出来ていきました。衣しょう作りには、お母さん、お父さん、お兄さん、お姉さんに手伝ってもらって、みんなに感謝しています。跳び箱のボーズでは、龍組くんを代えて、ホースをしてみんな笑ってくれて、みんながホカホカした感じが、とても良かった。みんなが一丸団結し、手早く終わった。みんなは、自慢で、声を大にして言っています。目標に、上出来です。閉会の言葉まで、みんなが、かしこまりながら、意識して、聞いていました。最後の発表会を、喜ぶように、頑張りました。向上に、進んでいきます。限界突破
☆活動をふり返り、反省 総合満足度 0 30% 50% 80% 100% MAX 限界突破 100 点	①見通しを持って事前の練習や準備ができた。() ②当日、状況を見ての練習や予定を考えての準備や行動ができた。() ③協力して目標を達成することができた。() ④期間中、友だちのよいところに気付くことができた。() ⑤友だちの意見も取り入れて、よりよい方法を考えたり、まねたりすることができた。() ⑥協力して目標を達成することができた。()

さまざまな形でのご支援とご協力をくださった皆様、本当にありがとうございました。

A young girl with dark hair, wearing a white long-sleeved shirt with a colorful graphic, is smiling and holding two large, dark, elongated objects, possibly chocolate or candy, in front of her. The background shows a room with a shelf, a bulletin board, and a couch.



学校の畑で大きく育ったさつまいも
バケツで育てたお米を使った調理実習
どの学年も栽培学習を通して、おい
しい秋を味わっています。